

3つの水玉模様の謎に迫る

瀬戸大橋開通時より採用されたデザインに込められた思い

東交新聞

【発行】
東交バス
新聞編集部

「自由にお持ち帰りください。6月21日号はお休みします。」

青い空 青い海 青い国 四国

東交バスの全車輛のデザインがなぜ3つの水玉模様なのか、ご存知だろうか。話は瀬戸大橋が開通した昭和63年4月10日頃に遡る。



3色の水玉模様がデザインされている現行車輛

それまでは緑と赤の直線を基調としたデザインであったが、瀬戸大橋が開通するということもあり、四国をさらにPRし、

最初に水玉模様がデザインされたのは、当時導入した三菱ふそう製の初期型「エアロクイーン」。そして、その後導入された日野自動車製「セラレガGJ」からは「青い空 青い海 青い国 四国」のキャッチフレーズも後部にデザインしている。高橋宏明営業部長は



かつての緑×赤のデザイン (写真は昭和58年頃)

「瀬戸大橋が開通して約28年。交通網の発達・変遷はめまぐるしいが、私たちの四国を愛する気持ち、お客様に四国を楽しんでいただきたいたいという気持ちからは変わらぬ。これからは3つの水玉模様のバスをご愛顧いただきたい」と力強く話す。



後部にある「青い海 青い空 青い国 四国」(全ての車輛にデザインされている訳ではありません)

郷土の偉人・弘法大師入定の日

東交新聞発行の毎月21日に秘密アリ?

毎月21日に発行されている東交新聞。発行日にも美は意味があった(らしい)。

香川が生んだ偉人、弘法大師・空海(西暦774年〜835年)

のいわゆる命日が3月21日とされており、月命日の21日に京都の東寺(教王護国寺)の弘法市に代表されるように様々な催し物が行われる。様々な分野

に功績があり、四国霊場を創建され、今もなお私たちの事業や生活に大きな影響を与えてくれる郷土の偉人に対し敬意を表し、21日を毎月の節目として東交新聞を発行することとした(諸説あり)。



香川の偉人、弘法大師・空海 (弊社営業担当・大園正之 画)

これからは弘法大師・空海に負けないよう観光バス事業と東交新聞の発行に精進していきたい。

小比賀直樹 思い出の旅

乗務課・主任の小比賀直樹です。私は4月にアメリカからのお客様17名様に「乗車いただき、7泊8日の四国観光にご一緒させていただきました。初日は言葉も全く通じず、片言の英語と通訳

旅も最終日。岡山駅でのお別れの際に、4通のお手紙と共に「ありがと〜」と「また日本に来ます」と日本語で言っていた。言葉の壁はもしかしたら高く厚いかもしれませんが、気の持ち方やちょっとしたささやかなこと、仕事に改めて感動と喜びを覚えた旅でした。



みさきです!今回は私のオススメのマンガをご紹介します!香川が舞台の『うどんの国 金色毛鞠』という作品です。主人公はガイドブックにも載るほど有名なうどん屋の息子・宗太。「うどん屋は継がない!」と上京し就職。しかし父が亡くなり帰郷すると謎の少年・ポコと出会います。なんとポコは私たちの四国を愛する気持ち、お客様に四国を楽しんでいただきたいたいという気持ちからは変わらぬ。これからは3つの水玉模様のバスをご愛顧いただきたい」と力強く話す。

2年生バスガイド みさきの部屋

温まる物語です。香川の特産品や観光名所、もちろん「うどん」もたくさん登場しますので、ぜひ読んでみてください!そして「わざわざ買うのはちょっと…」という方に朗報です。今年中にアニメ化されて、香川の素晴らしいイラストは私が描きました! →



熊本地震災害 支援金について

先月発生した熊本地震において被害に遭われた方を支援するための支援金の募金を弊社事務所内および全バス車内にて行っております。みなさまより合計10908円の募金をいただきました。ありがとうございました。お預かりしたお金は公益社団法人日本青年会議所を通じて、被害に遭われた方の支援や熊本・大分地方の復興のために使われます。まだまだ復興には時間と労力が必要ですが、募金は引き続き行っておりますので、今後ともご協力よろしくお願い致します。



バス車内に設置されている募金箱

編集後記

春も終わりに近づき、少しずつ汗ばむ日も増えてきました。市内でもいくつかビアガーデンがオープンしているようですが、ビールやおつまみの誘惑に負けず、飲み過ぎに注意しながら、仕事と新聞のネタ探しにがんばりたいと思います。【R】